

学校だより



教育目標

- ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子を育む
- すすんで学ぼう
- 心をみがこう
- 体をきたえよう

No.5 下野市立南河内中学校 R1. 6. 3

～生徒の全力の演技、団結力、笑顔に感動、感動の体育祭～

5月25日(土)、すばらしい天候に恵まれ、体育祭が盛大に開催されました。たった2週間の練習でしたが、子ども達は日に日に練習に熱が入り、声もそろい気持ちもつなぐってきました。本番では、全力の演技を見せてくれて、赤白それぞれの団が1つになり、笑顔いっぱいの楽しい体育祭となりました。友達や保護者様、地域の皆様の応援を力に変えて、本気で走り本気で演技し、感動の場面が多々見られました。お暑い中の応援、ありがとうございました。

～体育祭を終えて、生徒からの感想～ (中略)

台風の日では、練習の時にいろいろな意見が出たり工夫したりして、白も赤も協力しながら練習していた。本番では転んだ人もいたけど、最後までやりきることができた。2週間の練習の成果が出て、先輩達も私達のために、様々なアドバイスをくれた。本番ではカッコいい先輩達が見られて本当に良かった。私も先輩のように、カッコいい中学生になりたいなと思った。 1年1組 Mさん
綱引きでは、赤団が負けていた時勝てたので、とても嬉しかった。3年生の先輩は最後の体育祭だから、勝ちたかった。先輩は、係など放課後残ってがんばったり、毎日部活でお世話になっているので、悔しかった。だけど、楽しかったし、先輩も「楽しかった。」と言ってくれたので良かった。すごく緊張したけど、楽しくやれて最高の思い出になった。先輩の姿を見て、私ももっともっと応援して、勝ったらすごく喜んで、負けたら悔しい思いをするような、仲間を大切にできる先輩になりたい。 1年2組 Uさん
私達にとっても学年にとっても一番良い記録だったので、大縄跳びが印象に残っている。初めての体育祭で何もわからない中取り組んだけど、先輩達と一緒にがんばってこれたのでとても楽しかった。結果的には負けてしまったけど、悔いはない。全力で戦えたのでとても良い思い出になった。大縄も、みんなで声をかけ合いながら力を合わせる事ができて、良かった。 1年3組 Kさん



赤団は負けてしまったが、先輩方の姿からいろいろなことを学んだ。私はこの赤団で良かったと思っている。応援団員や3年生は、1・2年生をしっかりまとめて、学年毎の種目のコツを分かりやすく教えてくれた。「背渡り上手」では、背中に乗ったが落ちてしまっても悔しい結果になったが、みんなが励ましてくれてすごくうれしかった。この2週間は、私を大きく成長させてくれた。来年、今の3年生のように、下級生をまとめることができるように頑張りたい。 2年1組 Kさん
今年の体育祭は、本当に楽しむことができた。力でなく、みんなのチームワークで勝てた競技があって、みんなで協力することが大切だと改めて気付かされた。特に今年はクラスみんなで同じ団で勝ててうれしかったが、勝ったことより、みんなで同じ目標に向かって頑張っているのを感じた。準備も大変なことたくさんあったが、こうした見えないところで活動してくれる人がいるから、最高の体育祭にすることができたと思う。体育祭に関わってくれた全ての人に感謝したい。 2年2組 Sさん

赤団全員で団結して最後まで頑張れた。練習では、なかなか上手くいかずまとまりが全然なかったりして大変だったが、体育祭の日が近づくにつれて、みんな真面目に話を聞いてくれたり、一緒に盛り上がってくれたりして、本番では今までで一番まとまれた。私は今年最後で負けてしまったことはとても悔しいが、今年の赤団で楽しみながら頑張れて良かった。赤団の応援団員になれて、みんなと戦うことができ本当に良かったと思った。

3年1組 Kさん

僕は応援団だったので、ダンスの準備や1・2年生に教えたりととても忙しかった。本番では、応援合戦が上手くいき、みんなの心が1つになったので良かった。しかし、負けてしまったのでとても悔しかった。応援団として赤団のみんなを勝たせてあげられなかったことに責任を感じている。しかし、勝つことよりも負けたことで得られるものの方が多いと思う。

3年1組 Sさん

最初の練習のころは、団にまとまりがなく、練習を重ねるごとに上手にする方法やアドバイス教え合いながらできたことが良かった。本番でも白組は一致団結して、他学年でも盛り上がりながら応援し、赤団も認め讃えたことで、素晴らしい結果が得られたと思う。また、準備や片付けも全生徒で行ったからこそ、このような素晴らしい体育祭を作り上げられたと実感した。3年間で一番楽しかった。学んだこともたくさんあった。仲間と協力して戦うことが、楽しく充実感があつた1日だった。これからの学校生活でも、仲間と協力することを大切に過ごしていこうと思う。

3年2組 Tさん

白団は団結力が高くとても盛り上がっていて、とても楽しかった。負けてしまっても励まし合いながら、最後まで全力で取り組んでいて、とても前向きになることができた。赤団に勝つて嬉しかったが、一番嬉しかったのは、皆が最後まで笑顔で終われたことだ。いろいろな失敗をしながら、皆で協力して支え合えたことがとても印象に残っている。最後にこのメンバーで体育祭ができて、嬉しかったし楽しかった。

3年2組 Oさん



敬老者様の肩・手もみ



テントの片付け



テントのくい打ち



3年生の頑張る姿に、1・2年生もしっかり付いていきました。お互いを励ます言葉、称え合う言葉だけでなく、身をもって後輩に範を示してくれました。一人一人がバトンをつなぎ心をつなぎ、団が1つになりました。特に応援合戦では、敵の演技に手拍子をして一緒に楽しんでいる様子に大変感動しました。学校全体が1つの団となり、スローガン『雲外蒼天』のように、みんなで協力し合い助け合い、みんなで壁を乗り越え、さわやかな碧い空が生徒の心にも広がったであろうと思いました。生徒にも、私の感動、感謝の気持ちを伝えました。

片付けには、保護者様だけでなく卒業生も協力してくれました。ありがとうございました。保護者様・地域の皆様には、「すべては子ども達のため」という同じ思いで、今後も子ども達の成長を一緒に見守り、ご支援いただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。